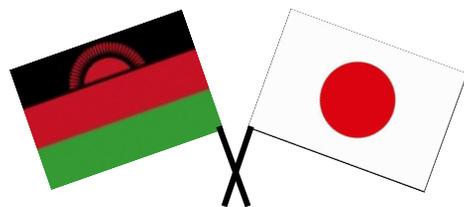


# Malawi 通信 Vol.8 2022/Sep

2021年度3次隊 新田唯奈 (理学療法士)



## ●ザンビアとの国境の県、ムチンジ

今月は、私の住んでいるムチンジ県について紹介します。ムチンジ県はマラウイの最西端に位置し、ザンビアとの国境の町と呼ばれています。ムチンジに来て約5ヶ月が経過し、ようやくザンビアとの国境を見に行くことが出来ました！私たち隊員は、国境を越えることはできないため、マラウイ側で記念にたくさん写真を撮りました。現地の人々は、ザンビアのスーパーまでよく買い物しに行くそうです。そして、通り道のカチェベレという所では、一際目立つ壮大で綺麗な建物を見ました。建物の中には入れませんでした、



カトリック最大の神学校と聞きました。まだまだ知らない場所がたくさんあると実感しました。

- ◀ (左) ザンビアとの国境は、明確な線などは無く、フェンスで区切られていました。
- ◀ (右) 周りには建物など何も無く、神聖な場所として1939年に設立された神学校。

## ●ついに、器具がリハビリ科へ!!

先月紹介した、ファンドレイジング活動の資金により購入したリハビリ器具が、配属先へ届きました。病院全体でセレモニーを行った後、配属科へ導入されました。平行棒と階段、トレッドミル... 全てリハビリには欠かせない器具です!!!

▶ファンドレイジングの参加者と病院スタッフへ器具の説明をしています。



## ●雨季に咲く花



◀病院敷地内とマーケット沿いにて

9月中旬より咲き始める紫色の“ジャカラнда”。“南半球の桜”とも呼ばれていて、咲き終わると雨季が始まります。赤土の街並みに、紫色がとても映えて、初めて見た時にはとても感動しました。四季が無いいため、花の種類は少ないですが、新しく目にする花がとても刺激的です。次は何に会おうか楽しみです♪